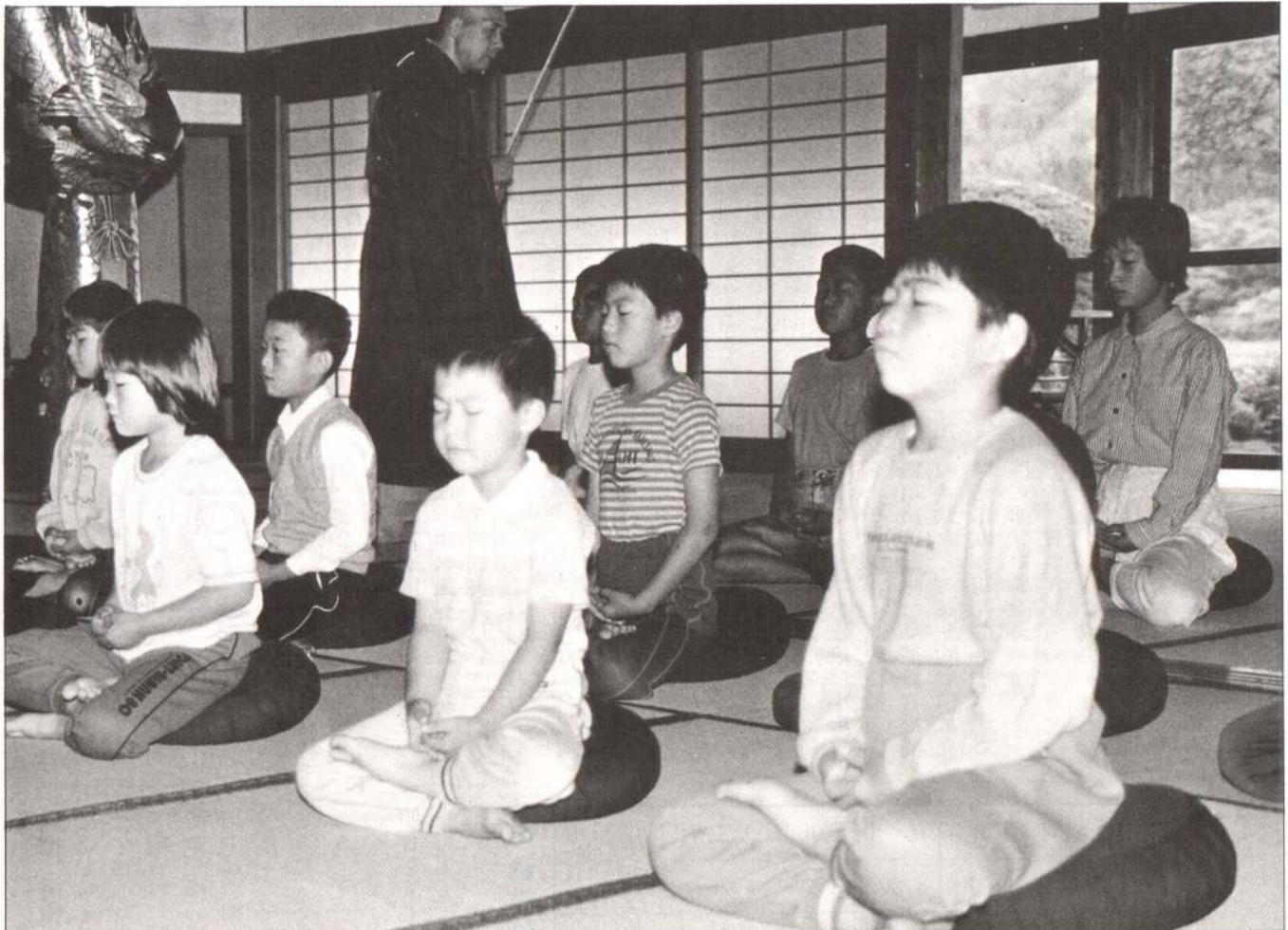


交通事故・件数23件(119)
 傷者27人(146)
 死者1人(4)
 火災・件数0件(17)
 救急・回数61回(541)
 ()内は1月からの累計

編集と発行 大館市役所総務部企画調整課

環境浄化宣言都市

市の木・秋田杉 市の花・キク



心静かに

十二所の長興寺では、夏休みのあいだ毎朝、ラジオ体操のあと小学6年生を先頭に17人が座禅を組んでいます。朝のすがすがしい空気に包まれ、近くを流れる米代川のせせらぎがかすかに聞える本堂で、静かに瞑想にふける子供たち。体操と座禅で、体も心も健康な1日が始まります。

わがまちの情報案内

市では2台の電話を使って、各施設などで行われる1週間分の行事や情報をお知らせするテレホンサービスを実施しています。どうぞご利用ください。

- ◇文化・体育情報は ☎43-2211
- ◇市の各種行事は ☎43-3300

「六月に鹿兒島からこちらへ来たばかりです。これは種ヶ島でもらったもので、育てて一年半ほどになります。まだあつたんですがこれだけ持ってきました。鹿兒島の方にはたくさんあつて、もっともっと大きくなるんですよ。」

川口 静子さん
 (清水二丁目)



トックリヤシ

「花の好きな方を募集」——広報「花歳時記」に登場していただく花の好きな方を募集しています。自薦、他薦を問いません。どうぞ広報統計係(☎49-3111内線268)へお知らせください。

語り合いましたよう大館を

こんにちは

移動市役所です

八月二十四日から対話の集い「移動市役所」がスタートします。上川沿地区を皮切りに各地区・二十五会場へ伺いますので、皆さんのご意見を交えながら、「私たちの街 大館」のより良い明日について、一緒に考え、大いに語り合います。

移動市役所

昨年

対話の集い「移動市役所」は、昨年「市民と語る会」にか



御成町一丁目会館にて

へ市長または助役、収入役、部課長が伺って、皆さんから寄せられるさまざまなご意見、ご質問に対してお答えしたり、今後の市の施策の一助とさせていただきます。いろいろと、いわば「動く市役所」といったところです。

昨年は移動市役所を二十三カ所で行った。延べ出席者数は約五百三十人を数えました。会場に出されたご質問、ご要望の中でもっとも多かったものは、市道の認定、拡幅、補修をはじめ、側溝整備、除雪、護岸についてといった道路・河川に関するもので、約四割が占められました。その他には、老人ホーム、医療施設など福祉に関することや、市役所の機構、消防施設、空港問題など行政一般について

のものも多くありました。こうしたご質問などに対し、九割以上はその場で回答しており、その場で即答が困難な何件かについては、担当課へ持ち帰り、検討したうえで回答しています。今年、全十六回にわたって開催しますが、前回以上に建設的なご意見と、これまで少なかった青年・婦人層からの参加、発言が期待されます。

ふる里大館の

明日を考えて

現在、市では上・下水道の布設事業やパイパス建設、小坂インターチェンジ、高規格道・大館西道路の計画、高等教育機関等の誘致など、長期的展望に立つ課題に取り組んでいます。これらの事業計画を進めていくうえでも、皆さんのご意見を伺いながら、ご協力を願わなくてはなりません。

移動市役所では、皆さんの身近な問題・疑問から大館の将来、未来につながる、長い目で見た問題点まで、できるだけたくさ

交換、情報交換の場にしていきたいと考えています。

午後七時半から約二時間という限られた時間ですが、移動市役所を一つの機会として、今まで以上に「開かれた市政」「市民と一体となった市政」を目指すとともに、今大館にとって何が必要か、どういう施策が望まれるのか、ふる里大館のよりよい明日を築くためにはどうすべきか、ともに大いに語り合います。

移動市役所開催日程

地区	月日	場所	時間
上川沿	8/24(水)	上川沿公民館	午後7時30分～午後9時30分
十二所	8/25(木)	十二所公民館	
二井田	8/29(月)	二井田公民館	
中	8/30(火)	真中公民館	
真	8/30(火)	櫃崎会館	
下川沿	8/31(水)	下川沿公民館	
木	9/1(木)	雪沢分館	
長	9/1(木)	下代野会館	
内	9/2(金)	釈迦内公民館	
釈迦内	9/2(金)	松木会館	

※最寄りの会場へおいでください。
※大館・花矢地区については次号でお知らせします。

市長の対話ノート

ガラス張り



No.180

一瞬にして四十八人を恐怖に陥れ、三十人もの生命を奪った海難事故。自衛隊側の事故対応と説明の変転に「おごり」と言われても仕方のない「やりきれなさ」と「怒り」を覚えます。また、こんな体質が官庁の特質と言われないよう、私たちも襟を正さなければなりません。

私たちは、七月から組織替えを行い、心機一転して市民のための市政を追求しておりますが、手始めに「移動市役所」を開かせていただくことにしました。このような時だけに、役人気質を含めていろいろのご意見がおりかと思えます。活発な意見交換の中から、積極的・建設的な市政を築き上げて行かなければならない大切な時だと考えています。

夜分の開催となり、大変ご迷惑をおかけしますが、より住みよい「ふる里」づくりのために、市民の皆さんの尊いご意見をたくさんお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

伊山 健治郎

市役所

こんなしごとを しています ④

第4回目の市役所紹介、今回は市民部の市民生活課と環境衛生課をご案内します。



交通安全市民大会のひとつ

市民生活課

市民生活課には、生活係、環境保護係の二係があります。これまでの環境保護課が、機構改正に伴い係として繰り入れられました。

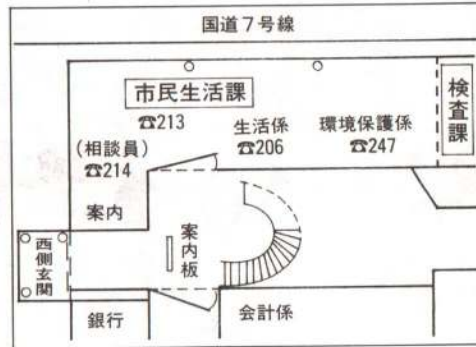
生活係のつらつ

皆さんの日常生活の中で起こるさまざまな問題についての相談を受け付けたり（他課に関することは除く）、消費者保護や生活物資対策に関する事、防犯に関する事などを扱っています。また、小柄沢墓地公園をはじめとした、墓地の設置、管理、処分に関する事、畜犬登録及び狂犬病予防についての仕事が、保健センターからこの係に移されました。

環境保護係のつらつ

自然保護、環境美化、公営施設の防止や交通安全対策などに関する仕事を扱っています。騒音、悪臭、水質汚染など、公害の調

査、監視をはじめ、苦情相談も受け付けます。また、交通災害共済への加入受け付けや交通事故相談なども行っています。



環境衛生課

環境衛生課には、三係あります。管理係と業務第一係は沼館の第一環境センター（ごみ焼却場）で、業務第二係は松木の第二環境センター（し尿処理場）で仕事をしています。

管理係のつらつ

一般廃棄物の処理計画、環境衛生思想の普及高揚、廃棄物の減量とその資源化、不法投棄等の対策や、ごみ収集運搬に関わる仕事のほかに、課内の庶務の仕事を行っています。

業務第一係のつらつ

大館周辺広域市町村圏組合から委託されている、ごみ焼却施設の運転及び維持管理（保守と点検）と、生ごみと焼却後の残渣を埋め立てしている最終処理場（花岡町観音堂地内）に関する仕事をしています。

昨年度のごみの収集量は三万一千七百七十二トン、一日当たり約百トンのごみを処理したことになります。

業務第二係のつらつ

第一係と同じく広域市町村圏組合から委託されている、廃棄物（し尿）処理施設の運転及び維持管理（保守と点検）と、し尿処理計画の調整、投入量の集計と調査等のほか、処理水の管理及び汚濁防止に関する仕事をしています。

昭和六十二年一年間の、し尿処理量は五万七千六百七十七キロリットルでした。これは、一日当たり換算すると約百五十七キロリットルになります。

☎ 48-2984



ごみのお出しかた

ごみは正しく分けて！

定期収集町内別区分表などをご覧のうえ、燃えるごみと燃えないごみは正しく分別して出してください。

一時預り所はきれいに！

悪臭などで預り所周辺の人達に迷惑がからないように、また美しい街づくりのためにも、一時預り所はいつもきれいにしておきましょう。

水切りしてから出して！

ごみ収集車には汚水タンクがついていますが、満杯になると焼却場へ着くまでにこぼれ落ちてしまうことがあります。水気の多いごみは、十分に水を切ってからごみ袋に入れ、水がもれることのないよう、ご注意ください。

マイタウンガイド

—桂城地区編—



今回ご案内する桂城地区は、市役所、郵便局、裁判所、法務局、労働基準監督署などが建ち並ぶ三ノ丸一帯の官庁街や大町、田町などの商店街をかかえる十九の町内から成っています。

「桂城」の名は、戊辰戦争の際に焼失した大館城の別称「桂城」に由来すると言われています。この跡地は現在、市民の憩いの場「桂城公園」として親しまれています。

▲恒例の“大館さくらまつり”でにぎわう桂城公園

曹洞宗、本山は永平寺と総持寺。中世比内の豪族浅利家の牌所。同寺によると永禄七年(一五六四)十二月二十五日、元領主浅利与市則頼の命で鳳凰山の山すそ(寺跡あり)に一寺を建立。松原補陀寺九世草菴守瑞が開山、慶長年間現在地に移りました。大館では最古の寺院で、檀家も最多です。

同寺には独鈷浅利三代、すなわち初代則頼、三代勝頼、四代頼平の位牌がありますが、二代則祐だけが欠けています。これは、則祐と不和だった弟勝頼が過去帳から抹殺させたためといわれています。

また、同寺には昭和五十九年十二月に市の文化財に指定された「延命地藏菩薩」が安置されています。この菩薩は、ヒノキの寄木づくりで、高さ四七・五寸、すそ幅一五寸、奥行一四寸です。固く漆を置いて金箔をかさね、その上に極彩に色どりをなし、さらに切金を置いて

たずね歩き

玉林寺と延命地藏菩薩



▲玉林寺の山門



▲延命地藏菩薩

ており、室町桃山時代の技法とみられています。

浅利家滅亡後、浅利三代の位牌を表むきに供養できなかった時代にあつては、この「延命地藏菩薩」の礼拝をもって浅利三代の供養をしたといわれています。

— 8月1日から31日までは飲酒運転追放県民運動強調月間です。—
飲酒運転は絶対にやめましょう!

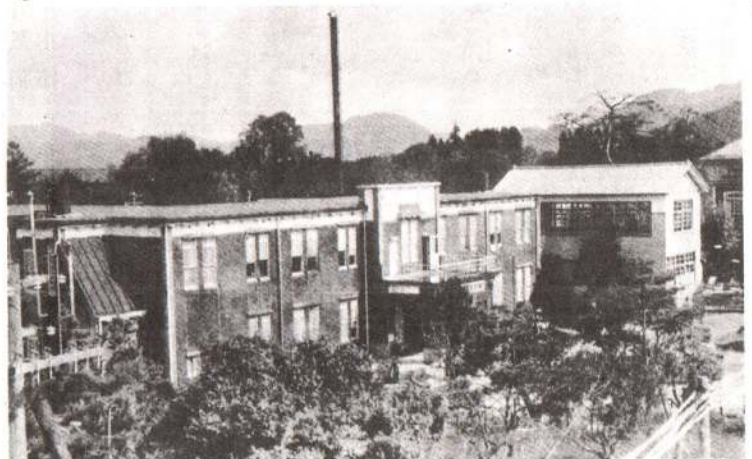
ミニガイド

—大館市立総合病院の沿革—

健康を守り続けて110年

市立総合病院が誕生したのは、今から百年前の明治十二年のことです。大館町在住の医師川瀬玄探ほか七人の主唱により、私立大館病院として馬喰町で開院されました。三年後の明治十五年、私立病院を廃止し五十カ町村連合による公立大館病院が発足。昭和二年には、三ノ丸地内に新病院が建設されましたが、二十八年の大火で全施設を焼失し、現在地の豊町に移転。四十一年二月、公立大館総合病院組合の解散により、大館市が一切の事務を継承し、大館市立総合病院が発足しました。

現在は、医師四十人、医療技術員五十六人、看護婦二百三十二人の医療スタッフをそろえ、二十科(室)五百五床を有しています。六十二年度中には、延べ五十六万五千人が診療を受けており、地域のセンター病院として、大館市民はもとより北鹿一円の住民の健康を守り続けています。



▲昭和2年、三ノ丸地内へ移転新築当時の病院

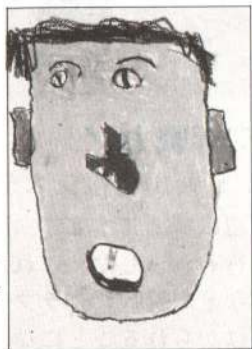
ちびっ子ギャラリー

おとうさん

桂城幼稚園



あさりのふたかくん
おとうさん、なつやすみにゆうえんちへつれてってね。



とがしやすおくん

おとうさんは、木でヒコキをつくってくれるよ。



そうまけんすけくん
野球をして遊んでくれるから、おとうさんだいすき。

人物登場

県内初の日本代表スキーヤー



かど しょうご 昭吾さん
(水門町・57歳)

十和田湖畔の小坂町七滝出身の角さん。「子供のころは、冬の遊びといえばスキーしかありませんでした。遊びというよりも、当時の冬の十和田では、生活にかかせない道具の一つがスキーだったんです。雪が深かったので、通学やお使いなどはスキーで出かけたものですよ。」

角さんは、昭和二十四年に営林署に採用となり、秋田営林局管内の職員で構成する秋田林友スキー部に所属しました。同スキー部は、全日本スキー距離リレー(天皇杯)において、三連覇は不可能というジンクスをもつとせず、三十一年に大館で開催された同大会で不滅の五連覇を達成。その立役者となったのが角さんです。また個人でも全日本、国体をはじめ各種大会で数多くの優勝を飾っています。そして二十九年には、秋田県スキー選手として初めて世界の檜舞台へ。スウェーデンでの世界スキー選手権、ノ

ルウエーでの国際スキー大会などでヨーロッパを転戦し活躍しました。

「当時の思い出で、今でも忘れられないことがあります。スウェーデンへ出発する前のことなんです。お世話になった皆さんへのあいさつまわりで最後に桂高校へ行ったときのことです。私としては、校長先生にあいさつをして帰るつもりだったのですが、学校では体育館に全校生徒を集わせていて、私が体育館へ入ると同時に一斉に拍手をして迎えてくれたんです。なにせ独身時代のことです。人前です話することが苦手な私が、女生徒だらけの中で壇上へ登らせられたのですから、もう大変。頭がボーとしてしまい、顔を上げるのもやっとで、何をしゃべったのか、何が何だかわからないまま桂高校を後にしました。今思い出しても赤面してしまいますよ。」と角さんは、にこやかに話をしてくれました。



▲昭和27年、札幌での全日本選手権で力走する角さん。

今回は「上川沿地区」編をお送りします。



▲水防対策に新戦力！
—河川情報システム導入—

8月3日大館周辺広域消防本部で、河川情報システム導入の開通式が行われました。これによって米代川水系の雨量、水位などが瞬時にグラフ表示され、水防体制の早期確立がはかられることになりました。

正しくあわせて

119番

九月九日は「救急の日」です。わたしたちの「いのち」を守るため、昼夜を問わず救急活動が行われていますが、救急車を呼ぶときはあわてずに、正確に用件を伝えてください。
▽救急車を呼ぶときは、次の要領で通報してください。
(1) 交通事故です。または、急病人です。
(2) ○町○丁目○番○号○小学校の北側です。(目標をできるだけ詳しく)

(3) 病人が○人です。(○)をけがしています。
(4) 私は(氏名)で、この電話は○○局○○番です。
※ピーポーがきこえたら誘導してくださいようお願いいたします。

**花矢地区地籍調査
再調査に**

協力ください

市では、今年から十年間をめぐりに、花矢地区で登記の完了しているところを限り、再度地籍調査を実施することになりました。地籍調査とは、正しい測量によって新しい地図と帳簿を作り、

皆さんの土地の正しい位置、形、地番、地目、面積を明らかにするものです。

花矢地区にお住まいの方、土地を所有している方のご理解とご協力を得ながら、作業を進めたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

なお、作業の詳細や不明な点につきましては市管財課管財係(内線276)へお問い合わせください。

敬老会へ

おいでください

市では、今年も九月十五日の「敬老の日」を中心に、各地区ごとに敬老会を開催します。どうぞおいでください。

地区	へとき	へところ
上川沿	9月3日	上川沿公民館
下川沿	6日	下川沿
片山	7日	農業会館
真中	14日	多目的集会所
花岡	15日	花岡体育館
矢立	15日	矢立公民館

※その他の地区の日程は次号でお知らせします。
へじかん 矢立地区は午後一時その他の地区は午前十一時から開催します。
※ご案内のハガキは八月下旬に発送します。詳しくは福祉事務所高齢者福祉担当(内線205)へどうぞ。

納税はお早めに！

市の仕事に必要な財源は、市民の皆さんから納めていただいた税金、地方交付税、国・県支出金などでまかなわれています。八月は市県民税第二期の納期です。市の事業を円滑に進めるためにも、納期内に納められるようお願いいたします。

なお、市県民税、固定資産税等については、便利な口座振替制度が設けられていますのでご利用ください。お申し込みは市内各金融機関の窓口でどうぞ。問い合わせ・市税務課収納係(内線226)

市民の善意

▽福祉事務所扱い	本多義美さん(餌釣)	3万円
一心寿司大館店	2、727円	
ラ・モード カノウ	30万円	
瀬戸宗治さん(常盤木町)	5万円	
▽老人ホーム扱い	鈴木国松さん(常盤木町)	灯籠
安藤登喜子さん(曲田)	慰問	
下平文雄さん(大町)		
大滝温泉プラザ	入浴昼食招待	
曲田寿さん(軽井沢)	誕生菓子	
美容組合	美容奉仕	
美容組合	美容奉仕	

◇木馬座公演◇

市民文化会館主催事業

白雪姫と七人のこびと

とき・8月21日(日)
午前11時・午後2時
ところ・市民文化会館大ホール
入場料・全席指定 800円(3歳以上)



修羅の旅して

主演 岡田 茉莉子
とき・10月3日(月)

午後6時30分開演

市民文化会館大ホール
入場料・S席 3,000円
A席 2,500円
B席 2,000円

※チケットは下記プレイガイドでお求めください。

プレイガイド 市民文化会館、秋北バス本社観光案内所(1丁目)、秋北ホテルターミナル旅行案内所、いとく大館ショッピングセンター、又久書店(大町)、大森商店(花岡)、阿部履物店(十二所)、正札竹村

婦人会館の 定期講座

▽お茶(煎茶)のいただき方講座
とき・9月5日から全10回
毎週月曜日
午後1時～3時

定員・15人
▽話し方とことばの講座
とき・9月2日(金)
午前10時30分～
12時30分

定員・50人
▽老人食講座
とき・9月9日と16日(金)
午前10時～12時

定員・20人
▽文章作成(基本を学ぶ)講座
とき・9月14日から全6回
毎週水曜日
午前10時～12時

定員・20人
※各講座とも教材費は実費負担

となります。受講日の前日まで
受け付けますが、定員になり
次第締め切ります。
申し込み及び問い合わせ
婦人会館 ☎49-7028

勤労青少年 ホームだより

▽書道・ペン習字講座
とき・9月7日から全20回
毎週水曜日
午後6時～8時

対象・30歳以下の勤労青少年
定員・15人(定員になり次第
締め切ります)
受講料・無料(ただし、教材費
は実費負担)

▽自分史記録講座
とき・9月2日～12月23日
毎週金曜日
午後1時～3時30分

対象・市民
定員・20人(定員になり次第

締め切ります)
受講料・無料(ただし、材料費
として月500円程度)

▽歩け歩け協会会員募集
一回に歩く距離は二〇キロか
ら三〇キロくらいです。あなた
も入会し、チャレンジしてみま
せんか。

対象・学生を除く市民
締め切り・8月30日(火)
申し込み及び問い合わせ
勤労青少年ホーム
☎42-0872

中学校卒業程度 認定試験のご案内

この試験は、病気などやむを
得ない理由のために、義務教育
諸学校への就学を猶予または免
除された方に、中学校卒業者と
同等以上の学力があるかどうか
の試験を行い、合格した方に
高等学校への入学資格を与える

ものです。

とき・11月11日(金)
午前10時
午後3時40分

ところ・県立秋田東高校
(秋田市中通6丁目)
締め切り・9月7日(水)

※出願書類など詳細については
県教育庁高校教育課
☎0188-60-2179へ
お問い合わせください。

「あきたの文芸」 作品募集

県では、芸術祭の一環として
「秋田の文芸」の作品を広く県
民から募集しています。ふるっ
てご応募ください。

〈応募資格〉
20歳以上の県民及び県出身者
〈募集作品〉

- (1) 詩 本文50行以内
- (2) 短歌 詠草10首
- (3) 俳句 雑詠10句
- (4) 川柳 雑詠10句
- (5) 小説 (児童文学・戯曲を含む)
四百字詰原稿用紙30枚前後
- (6) 評論 (文芸研究を含む)
四百字詰原稿用紙30枚前後

〈締め切り〉11月10日(木)必着
※応募方法など詳細については
県教育庁文化課

「あきたの文芸」係
☎0188-60-2224へ
お問い合わせください。

市民大運動会 健康ジョギング大会

9月4日(日)
長根山陸上競技場

〈市民大運動会〉

開会式・午前9時
競技開始・午前9時40分
プログラム

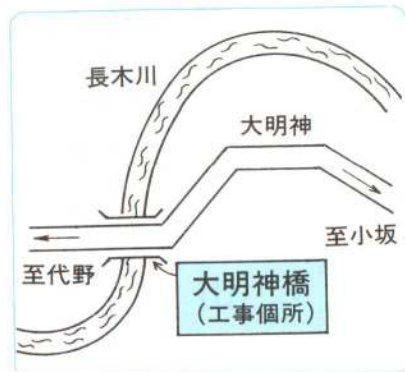
・小学校男女四百メートルリレー・中
学校男女四百メートルリレー・年齢別
混合六百メートルリレー・実年六百メ
ートルリレー・綱引き・親子二百メ
ートルリレー・玉入れ競争・職場
対抗四百メートルリレー・アメ食い競
争・男女年齢別二人三脚リレー
・六十歳以上八十歳未満・一般順
送球・幼児宝さがし・四百メ
ートルリレー・一般女子四百メ
ートルリレー・一般男子スウェーデンリ
レー

〈健康ジョギング大会〉
親子で夫婦で、気楽にジョギ
ングしましょう。
とき・午前11時45分ころ
(運動会のプログラムの中で
開催しますので、出走時刻が
変わることもあります)

距離・3キロ(青リボン)
5キロ(黄リボン)
申し込み・当日会場で受け付
けます。

問い合わせ・市体育課
☎42-0310

十和田大館樹海ライン 交通規制のお知らせ



十和田大館樹海ラインの大明神
橋は、現在片側通行止めて橋梁工
事を行っていますが、夜間に全面
通行止めて工事を進めることにな
りました。ご協力をお願いします。

○夜間全面通行止め

期間・9月5日～9月7日
・10月27日～10月29日

時間帯・午後9時～午前6時

う回路・現場付近にう回路はあり
ませんので、あらかじめ他の
路線をご利用ください。

問い合わせ

北秋田土木事務所道路第一係

☎0186-62-3111

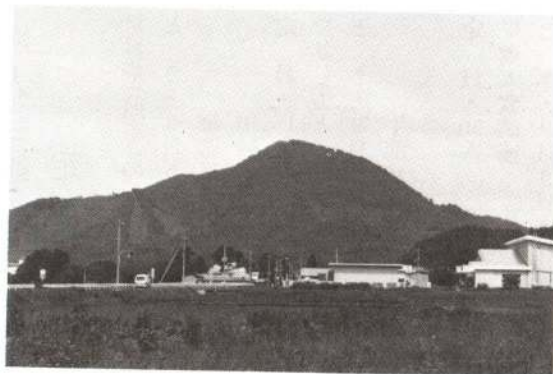
大館の歴史散歩

火内の山々 ④

三哲山

十二所地区は、大館・鹿角両地域を結び、米代川流域を往來する交通の要衝地にあたる。そのため、中世から軍事的、民治的な境口鎮台としての役目をもっていた。十二所の東、まさに「南部」との境に、古くは蝦夷ヶ森と呼ばれた三哲山(標高三九四メートル)がある。

頂上からは東に鹿角市毛馬内、末広の田園が手にとるように見渡せ、西には十二所城があった元館を眼下に、鞍掛山、霧森、



▶平内付近から見た三哲山

高森といった山々に囲まれ、東から西へ流れる米代川沿いに開けた十二所の町並みはもろろん、遠く達子森のふもと扇田まで一望することができ。三哲山の中腹には、寛文十二年(一六七二)に建立された三哲神社がある。武芸・医術・文学に優れ、人々に三哲様と親しまれた下戸前常政を祭っており、三哲はここで常に一人で武芸を修練し、書を読んだと伝えられている。

このことから人々はいつしか蝦夷ヶ森を三哲山と呼ぶようになった。秋田藩境方役人、井口経包は、寛政元年(一七八九)「蝦夷ヶ森見得実ヲ俗ニ三哲山と言ウ」と「御境目六郡巡見之時雜記」に記録している。また、三哲山はその地理的重要性から、古くは元慶二年(八七八)の蝦夷討伐から戊辰戦争に至るまで戦乱の場となったところでもある。特に慶応四年(一八六八)、戊辰戦争における南部軍の秋田進攻の際には、反撃に転じた秋田軍と、三哲神社に番兵所を設け全山を厳しく固めた南部軍と



が、激しい攻防戦を展開した。この戦乱によって十二所の町並みは、大方が焼失したという。現在、三哲山はこうした歴史的事実を忘れたかのように、静かにたたずんでいる。この大らかな姿は「十二所のふるさとの山」と呼ぶにふさわしい。

市役所史跡探訪会



私の本棚

中央図書館新着図書

「森からの警告」

畑正憲、C・W・ニコル対談集
CBSソニー出版

木と語り、動物と語る
ことのできる二人の真の
ナチュラルリストが、日本
の目に余る自然破壊を憂
え、怒り、「大好きな日本
の自然を守る」ため、森
からの警告を発する。



一般書

◇漂流裁判(笹倉明) ◇アンティーク・ドールは歌わない(栗本薫) ◇老いは怖くない(三浦朱門) ◇ぼくと、ぼくらの夏(樋口有介) ◇季節のことば(馬場あきこ) ◇帰艦セズ(吉村昭) ◇知っていますか? 男の偏差値(草柳大蔵) ほか

児童書

◇わたしエリカ号(越野民雄) ◇世界の動物園めぐり②(大高成元) ◇探検博物館 全6巻(あいうえお館) ほか

8月のテーマ関連図書コーナー

『ソウルとオリンピック』

親子読み聞かせ会

毎週金曜日午後2時30分から

中央図書館の休館日 8月21日、25日

※9月1日から15日まで、本の虫干しの
ため休館となります。

読書感想文

募集中!

中央図書館では、市民の皆さんの読書をより豊かで深いものにしていただくとうと、読書感想文を募集しています。ふるってご応募ください。

〈応募資格〉

高校生以上の市民

〈課題図書〉

①「春燈」

宮尾登美子著 新潮社

②「そうかもしれない」

耕 治人著 講談社

③「長男の出家」

三浦 清宏著 福武書店

④「人は死ねばゴミになる」

伊藤 栄樹著 新潮社

※課題図書のほか自由選択図書でもかまいませんが、未発表のもの

もの一人一編に限ります。

〈原稿〉

四角字詰原稿用紙(縦書き)五枚以内とし、ペンで清書してください。また、別の原稿用紙に題名、住所、氏名、生年月日と満年齢、性別、職業または学校名と学年、電話番号、本の題名、編者名または訳者名、発行所名を記入し添付してください。

なお、作品は返却しません。

〈締め切り〉

9月30日(金)必着

〈賞〉

学生の部、一般の部それぞれの入賞者には、賞状と賞金を贈ります。

〈応募先〉

大館市宇谷地町13

市立中央図書館内

「第19回大館市民読書感想文係」

☎42-2525・3329